

東みよし

64号
2022

3月議会号

緊急時はお任せください!!

— みよし広域連合東消防署 —

(詳細は21ページに記載しています)

2P

新議長に三好氏、副議長に横関氏

令和4年度 当初予算 可決

4P

一般会計 81億811万円

10P

情報公開条例案 否決

16P

一般質問に6人



議会の
詳しい情報が
閲覧できます。

4年間の議会活動スタート

令和4年4月10日に行われた町議会議員選挙において、14名の議員が誕生しました。

初議会は5月9日に召集され、正副議長をはじめとする議会の構成を決めました。



三好議長と横関副議長

東みよし町議会議員選挙後、最初の議会（第1回臨時会）を5月9日に開き、正副議長をはじめとする議会人事を決めました。臨時議長は最年長の川原進氏（89歳）が務め、行われた議長選挙では、三好正治氏（71歳・足代）が指名推選によって選ばれました。三好氏は、町議歴3期目です。引き続き、新議長のもと行われた副議長選挙では、横関道恵氏（64歳・三庄）が指名推選によって選ばれました。横関氏の町議歴は4期目です。

副議長に横関道恵氏

よこぜきみちえ

議長に三好正治氏

みよしまさ はる

教育産業建設常任委員会（定数7）



坂本健二委員、吉田悦子委員、横関道恵委員、増井進委員、松下一俊委員
中川祐司委員長、吉井武副委員長

教育委員会・建設課・産業課・環境課に関する事務の調査及び議案、請願等の審査を担当します。

総務厚生常任委員会（定数7）



三好正治委員、福田貴弓委員、安藤孝明委員、川原進委員、川原勝市委員
坂本正一委員長、米本恭助副委員長

総務課・危機管理課・企画課・税務課・住民課・福祉課・健康づくり課・会計課に関する事務ならびに他の常任委員会の所管に属しない事務の調査及び議案、請願等の審査を担当します。

議長就任のご挨拶

三好 正治

このたび議員各位のご推挙をいただきまして、不肖私が議長の要職を担うことになりました。誠に身に余る光栄であると同時に、責務の重さの重大さに身の引き締まる思いであります。

当町は合併16年目を迎え、少子高齢化対策や行財政改革を推進しています。また、庁舎の統合やオアシスの経営問題、コロナ対策など、町の将来を左右する課題が山積しています。町民の皆様のご協力をいただきまして、その一つ一つの課題に取り組み、町の発展のために微力を尽くしていくつもりであります。皆様のいっそうのご支援を仰ぎ、議長就任のご挨拶といたします。

第1回臨時会では、正副議長の選任のほか、議会運営委員会や吉野川堤防建設促進特別委員会や地域拠点整備事業対策特別委員会、庁舎統合建設等特別委員会、広報特別委員会を設置し、正副議長を選任しました。他に議会選出の監査委員、国民健康保険運営協議会委員、一部事務組合議員などを選任しました。

■議会運営委員会

◎定員5名

委員長 吉井 武
副委員長 坂本 正一
委員 川原 進
委員 横関 道恵
委員 中川 祐司

■その他の委員会委員

◎定員7名

委員長 川原 進
副委員長 吉田 悦子
委員 松下一俊
委員 増井 進
委員 三好 正治
委員 川原 勝市
委員 横関 道恵
委員 坂本 健二
委員 坂本 正一

■国民健康保険 運営協議会（4名）

委員 福田 貴弓
委員 増井 進
委員 吉井 武
委員 横関 道恵

■吉野川堤防建設 促進特別委員会

◎定員7名

委員長 吉井 武
副委員長 福田 貴弓
委員 米本 恭助
委員 横関 道恵
委員 坂本 正一
委員 中川 祐司
委員 安藤 孝明

■地域拠点整備事業対策 特別委員会

◎定員7名

委員長 川原 進
副委員長 吉田 悦子
委員 松下一俊
委員 増井 進
委員 三好 正治
委員 川原 勝市
委員 坂本 健二

■一部事務組合議会

■みよし広域連合議会 （4名）

議員 吉井 武
議員 三好 正治
議員 中川 祐司
議員 安藤 孝明

■庁舎統合建設等 特別委員会

◎定員14名

委員長 中川 祐司
副委員長 安藤 孝明
委員 福田 貴弓
委員 松下一俊
委員 増井 進
委員 米本 恭助
委員 吉田 悦子

■広報特別委員会

◎定員7名

委員長 横関 道恵
副委員長 増井 進
委員 福田 貴弓
委員 松下一俊
委員 吉田 悦子
委員 三好 正治
委員 中川 祐司

■三好東部火葬場 管理組合議会（2名）

議員 三好 正治
議員 横関 道恵

■徳島県後期高齢者 医療連合議会（1名）

議員 松浦 敬治

わたしたちの暮らしに

令和4年度
予算

一般会計

81億811万4千円

前年度比3%増

(2億3648万2千円)

桜が満開の美濃田の湖

骨格の予算編成

令

和4年度の当初予算が決まった。一般会計当初予算

は、81億811万4千円で、前年度と比較して2億3648万2千円、率にして3%の増額となった。町長選挙があるため、新規・拡大事業等の政策的な経費の計上を出来る限り抑制した「骨格予算」として編成している。しかしながら、みよし広域連合への清掃費としての負担金の増加額およそ1億9500万円と、公債費の増加額およそ8000万円、合計しておよそ2億8700万円の増額が影響し、前年度に比べ増額となっている。

では、令和5年度まで増額し、令和6年度以降は減額傾向の見通しとなっている。

歳入

に占める自主財源は全

体の27.3%しかなく、依存財源である国から町に交付される地方交付税は、昨年より2億8200万円多い35億1400万円(43.3%)となっており、相変わらず依存度が高いのが現状である。町の借金である町債は、380万円増額の7億7450万円。繰入金は、昨年度より1億98万円減額の6億187万円となっている。

歳出

では、総務費で国土調

査費は前年度より2240万7千円減の9002万9千円。民生費では、社会福祉費7億5185万2千円、老人福祉費7億2236万4千円、児童福祉費8億935万4千円などで前年度より1989万5千円増額の22億8367万円。

農林水産業費

農業・林業・水産業の振興など



2億6021万円

衛生費

保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など



10億2198万円

議会費

議員の報酬・議長交際費など



1億1029万円

民生費

社会福祉や生活扶助など



22億8367万円

総務費

役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など



11億3274万円

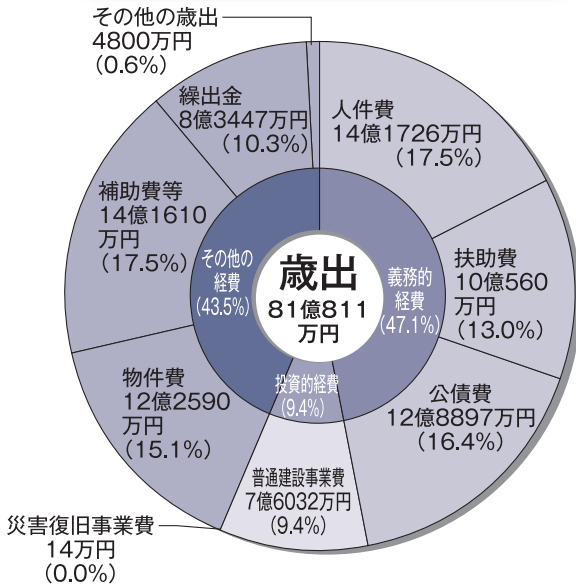
歳出総額



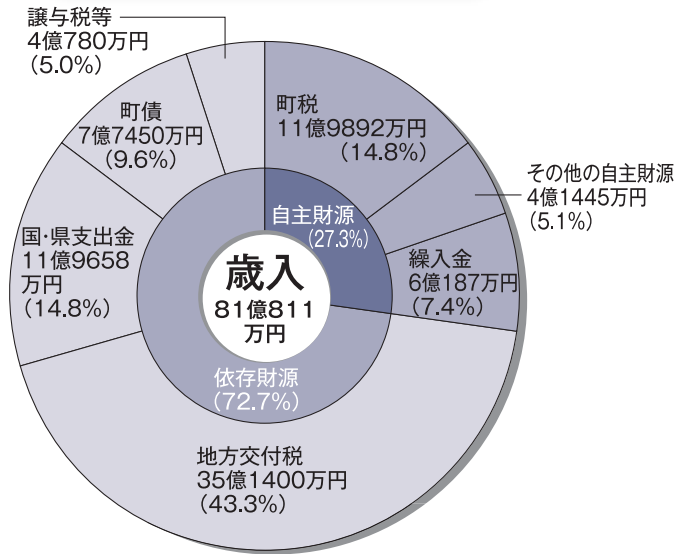
81億811万円

※金額はすべて千円未満を四捨五入しています。

一般会計 性質別 歳出



一般会計 歳入



特別会計・企業会計

予算額合計 25億3801万円

会計名	予算額	予算額増減	採決の結果
-----	-----	-------	-------

【特別会計】

国民健康 保健事業	15億6703万円	5763万円	全員賛成で可決
浄化槽事業	1億1287万円	▲500万円	全員賛成で可決
公共下水道事業	1億7468万円	▲7232万円	賛成12、 反対1で可決
後期高齢者 医療事業	2億3359万円	1557万円	全員賛成で可決
三加茂財産区	16万円	12万円	全員賛成で可決

【企業会計】

水道事業 (収益的収支)	2億6577万円	207万円	全員賛成で可決
(資本的支出)	1億8391万円	2880万円	

※東みよし町は、一般会計のほか特定の財源を特定の支出に充てる独立した5つの特別会計と1つの企業会計を持っています。

衛生費では、みよし広域連合負担金5億4312万8千円、三好東部火葬場管理組合負担金1億2290万3千円など前年度より増額となったため10億2197万8千円となっている。土木費では、前年度より5834万3千円減額され7億27万5千円となっている。商工費では、吉野川八

イウェイオアシス施設費は、前年度より1010万3千円減額の6002万円だが、2600万円が指定管理料となっている。教育費では、給食センターの車両の更新や、配管工事があるものの前年度より7393万5千円減額の6億5975万円。公債費では、6097万1千円増額の13億499

4万円となっている。今の年度も借金依存型の財政事情ではあるが、今後、庁舎統合計画や三好東部火葬場・みよし広域連合の浄化センターの第2期工事などの大型事業があり、引き続き経費の削減や合理化を図った効果的・計画的な行政運営を進めていくことが必要だ。

その他予備費など

災害復旧費など

1592万円

教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など

6億5975万円

消防費

消防・水防・防災対策など

3億7799万円

土木費

道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など

7億28万円

公債費

償還 (借入金返済) など

13億4994万円

商工費

商業・工業の振興など

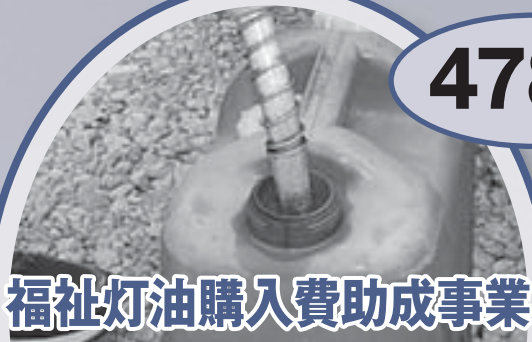
1億9502万円

令和4年度の

重点事業!!

新年度の重点事業の紹介

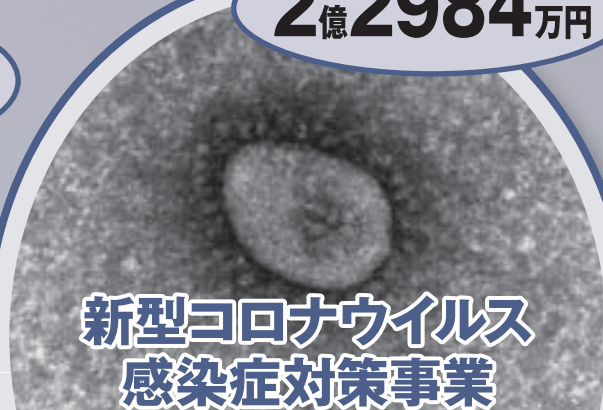
令和4年度予算に盛り込まれた新規事業を含む重点事業の一部を紹介します。(一部令和3年度の事業を掲載しています。)



478万円

福祉灯油購入費助成事業

原油価格高騰に伴う緊急対策として、生活に困窮する世帯に対して1世帯あたり上限4000円(町負担分2000円)の灯油購入費を助成する。福祉灯油購入費助成事業の総額は478万9000円。(令和3年度事業)



2億2984万円

新型コロナウイルス感染症対策事業

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業で、住民税非課税世帯や令和3年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で家計に急変のあった世帯を対象として、1世帯あたり10万円支援する給付する。総額2億2984万3000円。



保育士等処遇改善臨時特例交付金事業

新型コロナウイルス感染症への対応と、少子高齢化への対応が重なる最前線において働く保育士の処遇の改善をする。町内2か所の民間保育施設に対して、令和4年2月から収入を月額9000円程度引き上げる。保育士等処遇改善臨時特例交付金事業395万円。

395万円

385万円

地域バス交通事業費

今後の公共交通のあり方については、東みよし町地域公共交通活性化協議会において検討を進めている。来年度から始まる乗り合いタクシー運行事業を実施するための計画策定支援業務に385万円。



1375万円

食器洗浄機等の更新事業

学校給食センターは平成15年に建設してから、17年が経過している。児童、生徒に安全・安心な給食を提供するために、老朽化が著しいセンタースプーン洗浄付浸漬装置、食器・食缶洗浄機を新しくする。

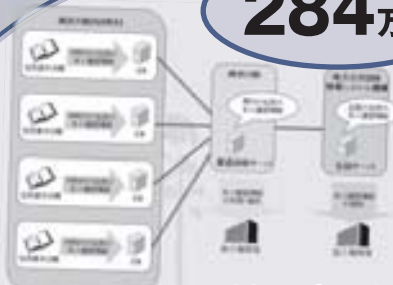
2500万円



町営バス購入費

町営バスは、現在2台体制にて運行しているが、車両の経年劣化による故障が発生するなど、安定した運行に支障が出てしまう状況となっている。自動車等を使用しない住民の方にとって、主に池田町方面への通学、通院などの移動手段となっており、日常生活を支える重要な役割を果たしている。安定した公共交通サービスを提供するために新規車両を購入する。2500万円。
【11ページに詳細を記載】

284万円



システム改修委託料

全額国庫補助を受け実施する事業で、住民基本台帳法の一部改正による転出・転入のワンストップ化に対応するためのシステムを改修する。この改修により、マイナンバー所持者については、転出手続がマイナポータル上で行うことが可能となり、手続窓口が転入のみのワンストップ化が図られる。

700万円



粗大ごみ収集車購入

平成元年に粗大ごみ収集車を購入してから約30年が経過し、走行距離も20万キロに達した。修繕を重ねてきたが修繕も難しいので、新規車両を購入する。
【10ページに詳細を記載】

1262万円



PFI浄化槽整備事業費

本町で市町村管理型PFI浄化槽事業が始まり2年目になる。本年度の単独浄化槽からの転換補助として18基分、702万円。くみ取りトイレからの転換補助として14基分、560万円を予定している。【11ページに詳細を記載】

2600万円



オアシス指定管理料

昨年に引き続き、吉野川オアシス(株)に温泉施設管理委託料として2000万円、公園施設維持管理委託料として600万円で指定管理(1年間)する。
【12ページに詳細を記載】

1億2290万円



三好東部火葬場組合への分担金

町から三好東部火葬場組合への分担金は、前年度比約3.5%増の1億2290万円。この予算額の約90%は、火葬場新築のための事業費が占めている。新たな火葬場は、令和4年度中に建設工事が始まり、令和5年度中に完成予定として事業を進める。
【8ページに詳細を記載】

※背景：鯉のぼり

3月定例会は、2月22日から3月4日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、令和3年度の補正予算や令和4年度一般会計、5つの特別会計及び企業会計1件の当初予算、条例改正など合計35議案を審議しました。一般質問には6人の議員が登壇して、新型コロナウイルス対策やオアシスの運営などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

三好東部火葬場の建設計画は

令和4年度負担金に1億2290万円

委員

建設に向けての今後の予定等は。

環境課長

三好東部火葬場は、令和2年度から本格的に建て替え事業に着手し、令和3年11月に県の許可を得て、建設予定箇所の地質調査を実施した。現在、火葬炉の設計、施工業者の選定もすませ、建屋等の実施設計を進めている。すでに用地を取得し3月24日に地元説明会を予定し、その後に埋蔵文化財の試掘調査を予定している。

当初、埋蔵文化財の試掘調査は、造成工事と同時並行で行う予定でしたが試掘調査を

三好東部火葬場



先に実施する旨の指導が県よりあった。試掘だけで本調査の必要がなくなれば、造成工事を進め、その後、建屋及び火葬施設の工事を進める予定である。

順調に進めば令和6年1月から使用開始の予定であるが、本調査が必要となればすべての工事が延期となり、完成時期は未定である。

なお、令和4年度本町の管理組合への負担額は1億2290万円を予定している。負担割合は本町が約64・5%、三好市が35・4%の人口割である。

令和3年度補正予算の結果

補正 令和3年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果	
一般会計(第11・12号)	7億7634万8千円	97億7172万6千円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	22万9千円	15億4798万4千円	全員賛成で可決
	浄化槽事業(第3号)	2887万5千円	繰越明許費	全員賛成で可決
	水道事業(第1号)資本的支出	150万円	8150万5千円	全員賛成で可決

有害鳥獣捕獲奨励金増額

対策事業に総額1250万円

委員

奨励金の内容はこのようなものか。

産業課長

新規事業で、イノシシの有害鳥獣捕獲奨励金として一頭当たり10万円を支給する。100頭分の100万円と、同じくニホンジカに一頭当たり1万円の100頭分の100万円。サルについては、昨年度から奨励金を1万円



増額して2万円とし、70頭分の140万円。カラスの捕獲奨励金も継続して1羽当たり200円で300羽分の6万円。町内9地域の大型捕獲檻地域協力奨励金として45万円の合計391万円。

また、国の補助金が充てられる緊急捕獲活動費奨励金として、新規でイノシシの成獣捕獲奨励に1頭当たり7千円の80頭分と、幼獣捕獲奨励に1頭当たり1千円の20頭分の合計58万円。ニホンジカの成獣捕獲奨励に1頭当たり7千円の80頭分と、同じく幼獣捕獲奨励に1頭あたり1千円の20頭分の58万円。ニホンザルの成獣捕獲奨励に8千円の50頭分、幼獣捕獲奨励に1千円の20頭分の42万円。

【有害鳥獣捕獲奨励金】(成獣のみ)

	～令和3年度		令和4年度	
	町	国	町	国
イノシシ	—	—	10000円	7000円
サル	10000円	—	20000円	8000円
ニホンジカ	—	—	10000円	7000円
カラス	200円	—	200円	—

その他、モンキードック育成協議会補助金に50万円、侵入防止柵補助金に325万円(事業費の1/2を町が補助)、大型捕獲檻管理運営補助金として193万5千円など738万5千円。また、各地区の猟友会への有害鳥獣駆除委託費120万円。

陳情・請願

請願の名称	代表者	審査結果	採決の結果
国立病院の機能強化を求める陳情書	全日本国立医療労働組合徳島地区協議会 議長 工藤 純子	採択	全会一致

3月定例会における議案審議の賛否状況について

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
氏名	小川 勉	吉井 武	川原 進	三好正治	井添伸一	川原勝市	南 雅彦	横関道恵	坂本健二	榎山幸一	坂本正一	長谷川吉正	中川祐司	安藤孝明
令和4年度公共下水道事業特別会計当初予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	×	○	○
庁舎統合増改築建設計画に関する住民投票条例の制定について	○	×	○	×	○	○	×	×	○	／	×	×	×	×

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※通常の採決の場合には、10番榎山議長は採決に加わりません。

東みよし町議会では、総務厚生、教育産業建設の2つの常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを2月25日、2月28日に開催された各常任委員会会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育
産業建設

専

用ダンプ車購入に700万円
粗大ゴミ等の収集を円滑に行うため

委員 どのような車両を購入する予定なのか。

環境課長

三加茂地区で大型ゴミ収集に使用している車両が、購入してから既に30年以上が経過し、走行距離も20万キロに達している。車両の各部分に損傷が見られゴミ収集業務をはじめ走行にも支障をきたしている。

このため、令和4年度に粗大ゴミ収集専用のパワーゲート付のダンプ車を購入する。購入費700万円。



更新される粗大ゴミ収集車

教育
産業建設

テ

レワークオフィスを設置
運營業務委託料に726万円



吉野川テレワークオフィス

委員 どのような業務を委託するのか。

産業課長

吉野川オフィス2階の西側旧レストランを改修し、サテライトオフィスやコワーキングスペースを設け、リモートで会議を開催できるミーティングルームも完備する。サテライトオフィスに大阪から一社の進出があり、コワーキングスペースも6社から7社の利用が見込まれている。

運営については、令和3年11月29日プロポーザルにより運営業者を決定し、令和3年12月23日CANコンソーシアムと契約した。運營業務委託料の726万円については、主なものは管理のスタッフ人件費や無人管理システム及びネット関係費等である。

総務
厚生

マ

イナンバーカード
オンライン化の業務委託

委員 オンライン化するというのは、どのようなことなのか。

住民課長

令和4年度までにほとんどの住民がマイナンバーカードを保有していることを想定して、マイナンバーカードを様々な手続きをデジタルで行うための基盤と位置づけた取り組みを進める。

今後、マイナンバーカードを保有するメリットを住民が最大限享受できるようにするためオンライン化する。マイナンバーカード取得者が子育てに関係する児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求など15項目、介護に係る手続き関係する要介護・要支援認定の申請など11項目がオンラインで手続きできるようになる。



マイナンバーカード見本

そのために、自治体のシステムを改修する必要があり、業務委託するものである。委託料1241万6千円。

総務
厚生

町

営バス購入に2500万円 乗客の安心安全のために



更新される町営バス

委員 どのような理由でバスを購入するのか。

企画課長

町営バスは、現在2台で運行しているが、令和3年9月に2台が続けて故障した。バスの修理期間中は、代替えバスとして町政バス（マイ

クロバス）を4日間運行した。

現在2台の町営バスには、低床型バス（平成26年購入・走行距離50万キロ）と、予備車両（平成18年購入・走行距離61万キロ）があり、今回、年式の古い予備車両を更改し、現在使用している低床型バスと同型を購入する。購入費2500万円。

教育
産業建設

給

食配送車を更新 給食の安心配送のため

委員

給食配送車は、購入してから何年経つのか。

学校教育課長

学校給食センターでは、三好地区の児童・生徒の大切な食事を安全に配慮した専用のトラックで配送している。この配送トラックは、平成7年

に購入してから27年が経つ。走行距離も約11万キロに達し、経年劣化等による故障が絶えない状況である。故障すると配送に支障をきたすので新しい車両に買い替えることにした。車両購入費713万円。



更新される給食配送車

総務
厚生

タ

クシーの利用助成

高齢者外出支援事業に1200万円

委員

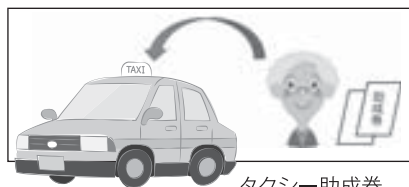
どのような事業なのか。

福祉課長

町では、町内に居住する高齢者等が、日常生活の必要上の外出にタクシーを利用する場合、その利用料金を助成することにより、ゆとりある生活の実現を図り、もって高齢者等の福祉の増進に寄与することを目的として「タクシー利用助成事業」を行っている。高齢者（75歳以上）のタクシー利用券1枚当たりの助成額は500円とし、年間30枚発行するものとする。タクシー利用券の有効期限は、交付した翌年

度の7月31日までとする。事業費1200万円。

次年度（5年度）からは、現在協議が進んでいる「東みよし町地域公共交通計画」により、高齢者外出支援事業（高齢者等タクシー利用助成事業）・高齢者移送サービス事業を廃止して、新たに乗合型区域運行交通サービスを導入し、交通空白地域を解消する事業を計画している。



タクシー助成券

教育
産業建設

P

F1浄化槽整備事業 単独槽から転換に助成

委員

どのような助成をするのか。

環境課長

民間活力を利用するPFI事業で合併浄化槽の設置を進めており、事業の促進として、単

独槽からの転換に配管工事30万円、旧浄化槽の撤去工事に9万円を助成する。18基/702万円を予定している。

また、汲み取りトイレからの転換に、配管工事30万円、汲み取りトイレの撤去10万円を助成する。14基/560万円を予定している。なお、浄化槽整備事業の年間目標80基であり、転換助成金が不足すれば追加予算となる。



合併処理浄化槽

教育 産業建設

足

**代小学校運動場
防球ネット張替えに1300万円**

委員 防球ネットのどこを更新するのか。

学校教育課長

足代小学校の運動場には、野球のボールやサッカーボールが運動場外へ飛び出しを防ぐ防球ネットを東側・南側に設置しているが、上部ネット部分の支柱部分に腐食が見つかった。



足代小学校のフェンス

今回、児童の安全面を考慮して、延長約111メートルの防球ネットの支柱の設置や、ネットの張替え工事を行う。下部のフェンスについてはおこなわない。設計・施工管理・工事費1300万円。

総務

厚生

国

**国民健康保険税率の変更
資産割の変更**

委員 どのような税率の変更なのか。

税務課長

国民健康保険料の資産割は、固定資産税の二重課税ではないかと言われ、県の方針でも資産割を廃止し、5年度から所得割・均等割・平等割の3方式に変更される予定だが、県の示す標準税率

により、動向を見ながら改正を実施するようになる。令和4年度については、予算の範囲内で医療の資産割を3%減額して31%とした。

【令和4年度 東みよし町国民健康保険税率】()の太字は昨年度の数字です。

区分	医療分 (0~74歳)	介護納付金分 (40~64歳)	後期高齢者支援金分 (0~74歳)
	所得割	9%	2%
資産割	34% (31%)	6%	11%
均等割	24,000円	7,000円	6,000円
平等割	22,000円	4,000円	5,000円
課税限度額	65万円 (63万円)	17万円	20万円 (19万円)

総務 厚生

危

**危機管理課を新設
危機管理体制の充実**



防災用品



AED講習

近年、自然災害・異常気象の頻発・大規模化、または新たに生じた危機管理事案に鑑み、総合的な危機管理体制をより一層充実・強化することが喫緊の課題になっている。この現状を踏まえ、町における総合的な危機管理体制の充実・強化を図ることを目的とし、4年4月1日より、総務課内にある消防防災係と交通防犯係を合わせて危機管理課として新設する。全庁的、部局横断的に事態への対応に取り組むべき事案を議論の対象とする。

また、現在ある国土調査課は廃止し、建設課に統合する。

委員 なぜ、新しく危機管理課を設置するのか。

総務課長

近年、自然災害・異常気象の頻発・大規模化、または新たに生じた危機管理事案に鑑み、総合的な危機管理体制をより一層充実・強化することが喫緊の課題になっている。この現状を踏まえ、町における総合的な危機管理体制の充実・強化を図ることを目的とし、4年4月1日より、総務課内に

教育 産業建設

オ

**アシスの指定管理と管理料
吉野川オアシス株式会社が継続**

委員 引き続き吉野川オアシス(株)を指定管理者とする理由は。

産業課長

吉野川オアシス株式会社
会社の平成11年3月創業以来の施設運営ノウハウの蓄積と町が出資や損失補償を行った上、経営改善計画書に基づいた経営改善が着実に進んでおり、東みよし町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第4条第1項

第1号「当該施設の性格、規模及び機能等又は緊急性により公募することが適さないと認められるとき」に該当すると判断し、事業計画書を提出させヒアリング等を行った結果当該施設の指定管理者として適当であると判断した。

また、指定管理期間は3年度と同じ1年間、指定管理料も同額の温浴施設2千万円、公園管理600万円。



オアシスの美濃田の湯

増

川笑楽耕施設の指定管理 合同会社「ななな」に決定



いやしの里「増川笑楽耕」

委員

どのような経緯で、指定管理者が代わったのか。

産業課長

増川の活性化を考える会は、平成21年4月から13年間町グリーントーリズム施設「いやしの里 増川笑楽耕」を指定管理していたが、地域の高齢化が進展する等の状況により協定期間の終了する今年度末で指定管理業務を終えたい旨申し出があった。

それを受け、指定管理者の募集を行った結果、合同会社「ななな」一社の申し込みがあり、事業計画を提出させ選定委員会を開催し、適当な指定管理者であると判断した。指定管理期間は、令和4年4月1日から5年間。

工事変更請負契約の締結

昨年9月議会において議決した「令和3年度東みよし町三好浄化センターNo.1-1紫外線消毒装置改築工事」について、契約金額の変更が必要となった。

変更理由は、機械設備工事における複合工種及び数量の変更。また、電気設備工事における制御ケーブル等使用材料の変更等が発生したため、33万4400円の請負金額を追加した。

契約名	契約の方法	契約金額		契約先
令和3年度 東みよし町三好浄化センターNo.1-1紫外線消毒装置改修工事	指名競争入札	変更前	5170万円	株式会社フソウ 代表者 角 尚宣
		変更後	5203万円4400円	
		差 額	33万4400円	



改修された紫外線消毒装置

総務課長

どのようなものが公費負担の対象になるのか。

委員

総務課長

公職選挙法では、お

金のかからない選挙制度の実現とともに、候補者の選挙運動に係る経費の負担を軽減することにより、立候補の機会均等を図る手段として選挙公営制度を設けている。

選挙公営とは、国または地方公共団体がその費用を負担して選挙運動を行い、もしくは選挙を行うにあたり便宜を供与し、または候補者の選挙運動の費用を負担する制度である。4月10日に予定されている町長・町議会選挙は、今回から選挙公営として適用になるので、選挙費用の公費負担分として1663万3千円を計上した。

公

職選挙法の改正 選挙費の公営負担金提要

その選挙公営負担金の詳細は、選挙運動用自動車使用/6万4500円

×4日×24人。選挙運動用ピラ作成(町長選挙)

／7.51×5000枚×4人。選挙運動用ピラ作成(町議選)／7.51×

1600枚×20人。選挙運動用ポスター作成

／4.612円×76か所×24人。選挙運動用通常ハガキ郵送料(町議選)／63円×

800枚×20人を公費負担するものである。



選挙運動

住民投票条例(案)を否決!!



2月7日に「東みよし町庁舎統合増改築建設計画に関する住民投票条例」(案)が、1153名の署名を添えて町へ提出され、2月22日の本会議に町長より議案「東みよし町庁舎統合増改築建設計画に関する住民投票条例の制定について」と意見書を付けて提案された。



特別委員会を開催

3月1日の本会議において、住民投票条例の請求代表者(幡鉾泰治氏・長谷川隆法氏)より意見陳述があり、議会は、全議員14人よる「庁舎統合増改築建設計画に関する住民投票条例審査特別委員会(川原勝市委員長・井添伸一副委員長)」を設置し、直ちに特別委員会を開催した。

その主な審査内容は、

①問: 請求代表者の方が庁舎統合計画の予算規模は15億円以上と主張しているが。

答: 町が現在公表しているのは、分館の建設費8.5億円。

②問: 住民投票の投票日は誰が決定するのか。

答: 町長である。

③問: 町長・町議選挙との同時選挙と単独選挙での費用は。

答: 概算で、同時選挙で約300万円、単独選挙で約1千万円とみている。なお、同時選挙の場合、公職選挙法と住民投票で複雑になる。

④問: 合併特例債の今後の使用予定は。

答: 合併後の充実事業に使用するもので、基金として範囲内で積立している。福祉(医療費・保育料)、農業の補助金などのソフト事業には使用できないので、今後は広域連合のし尿処理場工事、東部火葬場の改築、庁舎増築などに使う予定。

特別委員会では否決

また、請求の住民投票条例案には、最低投票率とか最低得票数を盛り込んでいないので民意を反映しているとは言えない。条例案に付け足す必要があるのではないか。必要でない。との議論となり、採決の結果、条例案の修正が必要に賛成3、反対10で原案通りとした。原案については、委員長を除く13人で採決し、賛成4、反対8、棄権1となり、特別委員会では否決となった。

賛成5、反対8で否決

3月4日の本会議で、委員長より特別委員会の審査結果が報告され、その後採決が行われた。採決前の討論では、「アンケート調査後に庁舎増設場所の変更、費用の変更があった。1153人分の署名で請求されており、住民投票で意見を聞くべきだ。」と川原勝市・井添伸一・小川勉・坂本健二・川原進議員の5人が賛成討論を行なった。これに対して「議会では、手順を踏んで決定し広報もしている。町長選・町議選で判断できるのではないか。」と長谷川吉正・三好正治・中川祐司・安藤孝明議員の4人が反対討論を行い、槇山議長を除く13人で採決を行い、住民投票条例案に賛成5、反対8で否決となった。



住民投票採決



三好東部火葬場

【令和4年度負担金割合】

町/市	東みよし町	三好市
負担額	1億2290万円	6754万円

三好市(旧三野町・旧井川町)と東みよし町(旧三好町・旧三加茂町)で構成する三好東部火葬場管理組合の定例会が2月18日(金)に開催され、令和4年度の予算が決まった。予算総額は1億9240万円。

歳出の主なものは、新火葬場の建設工事費

1億6720万円(前払い金)。4月に埋蔵文化財の試掘を行い、本発掘がなければ、造成工事を実施する。令和5年12月の完成で6年1月から運用開始を予定しているが、埋蔵文化財調査の関係で完成が遅れる場合がある。



みよし広域連合議会

【令和4年度負担金割合】

町/市	東みよし町	三好市
負担金・一般会計	8億9043万円	18億0044万円
負担金・介護保険	2億8231万円	6億7642万円

三好市と東みよし町で構成するみよし広域連合議会定例会が2月24日(木)に開催され、令和4年度の当初予算が決まった。一般会計の予算は総額31億1013万円となった。

歳出の主なものは、清掃センターごみ焼却施設、大利の最終処分場・リサイクルセンター・リサイクルの収集運搬などの管理運営費・ごみ処理費6億6123万円。し尿処理施設整備事業費8億7555万円。介護保険特別会計は、総額63億5970万円。

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

東みよし町の議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「**↑**」を押す。

【注】メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。



- ①12チャンネルボタンを押す
- ②選局ボタンを押す

6 議員

16項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

まちの考えを問う

財政の健全化の考え方は

副町長 ▼ 持続可能な財政運営に取り組んでいく



おがわ つとむ 議員 小川 勉

小川

町を元気にするために

には、町が所有している遊休地、また旧農地、耕作放棄地などの遊休農地の活用、地産地消推進による町の発展と活性化、そして町として取り組んでいる空き家などの有効利用活用等も必要となってくる。これらについて町の考え方を聞きたい。

副町長

実施する 施策について

では、町の将来を見据えた新規事業の立案、既存事業の見直しや統合を含む

め必要性、効果など優先度を考慮し、議会や住民の皆様との理解をいただぎながら、有効な施策にメリハリをつけて実施し、持続可能な財政運営に取り組んでいきたい。



遊休地の有効活用を

オアシスをどのようにしたいのか

産業課長 ▶ 町として積極的に関与していく



吉野川ハイウェイオアシス

小川

町として今後、吉野川ハイウェイオアシス、吉野川オアシスをどのようにしたいのか、したい姿にするには何が足りないのか。その足りないものを補うためには、何が必要と考えているのか。

産業課長

応分の公共施設であれば

負担が必要であるというような内容も入っていたが、会社からの経営関係書類の精査等を踏まえ、どれぐらいが果たして自分の負担になるのか、厳しく判断し、町として対応していかなければならないものと考えている。

また、個別外部監査等も受けているので、個別外部監査の結果も踏まえて住民の方や観光客の方に愛され、親しまれる施設となり、早期に経営の健全化が達成されるよう、町として積極的に関与していかなければならないと考えている。

年次有給休暇の取得日数は

総務課長 ▼ 令和3年度は30・7%



は せ が わ よ し ま さ
長谷川吉正議員

長谷川 年次有給休暇の取得率、平均取得日数、10日以内の取得人数はどうなっているのか。また、昨年と比較してどのような結果になっているのか。

総務課長

職員 職員の年次有給休暇の取得率は令和3年が30・7%、令和2年が29・4%。平均取得日数は令和3年が11・9日、令和2年が11・4日となっている。10日以内の取得人数は令和3年が72名、令和2年が69名。

前年比では、取得率、平均取得日数は微増しているが、10日以内の取得人数も増加をしている。10日以上取得できなかった職員が増えた要因としては、令和3年中は育児休業や特別休暇等の取得者の増加や、新型コロナウイルス感染症の拡大による地域行事や外出の自粛等により、休暇取得が減少したのではないかと考えている。

【年次有給休暇の取得】

	令和2年	令和3年
休暇取得率	29.4%	30.7%
平均取得日数	11.4日	11.9日
10日以内の人数	69人	72人

ごみ収集箱の占有許可は

環境課長 ▼ 7か所で有効期限は5年

長谷川

町道の道路占有許可

の総数と、その内ごみの収集箱設置のための占有許可の件数は、道路占有許可には有効期限があると聞くが、何年なのか。

建設課長

現在、町道の道路占有許可件数は本年1月末現在513件。

占有許可の有効期限は10年と5年があり、ごみ収集箱の設置は5年となる。

環境課長

現在、環境課で把握しているごみ集積場は、三加茂地区で243か所、三好地区で196か所の合計439か所あり、道路をごみ集積場としている箇所は約60か所。その中でごみ収集箱を設置している箇所は約50か所。道路の占有許可を受けている箇所は7か所。

長谷川

ごみ収集箱の道路占有許可の有効年数は5年である。自治会長の多くが2年で交代するので、更新を忘れがちになる。環境課で把握して占有許可の更新手続きをしていただきたい。

その他の質問

問 コロナ禍での行事の中止・縮小、施設の使用制限は

答 県の指導により、とくしまアラートの基準で設定

問 本町では、押印の廃止件数は

答 廃止していないが、押印の見直しを進める

奨学金制度の改正点は

学校教育課長 ▼ 他の奨学金との併用を認める等



いそえ しんいち 井添 伸一 議員

井添 奨学金制度の改正点を分かりやすく説明してほしい。

また、内閣府は地方少子化対策重点推進交付金により、自治体を取り組む結婚に対する取り組み及び結婚・妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取り組みなどを支援している。本町でも結婚祝い金など若者が受け取れる制度を立ち上げてはどうか。

学校教育課長 奨学金制度の改正点は、①他の奨学金との併

用を認め、経済的に苦しい家庭は奨学金を複数借りることができる。②就学資金の貸付額の増額、貸付額が選択でき、償還の年数を最大20年とし、一月当たりの償還額を低額にした。③大学や短大への入学時に1回のみ入学金の貸付けを設けた。東みよし町定住促進の要件を満たし、毎年申請すれば、10年間で償還残額の全額が免除される制度となる。

企画課長 結婚祝い金の創設については現在考えていない。

【奨学金の貸付金額及び募集人員】

区分	貸付額	募集人員	
修学資金	高等学校	1万円又は2万円のうち貸与を受ける者が選択する額(月額)	5名程度
	高等専門学校	2万円又は3万円のうち貸与を受ける者が選択する額(月額)	3名程度
	専修学校専門課程等 大学・短期大学	3万円、4万円又は5万円のうち貸与を受ける者が選択する額(月額)	5名程度
入学資金	専修学校専門課程等 大学・短期大学	10万円、20万円又は30万円のうち貸与を受ける者が選択する額(月額)	5名程度

オアシス経営検討委員会の答申内容は

産業課長 ▶ 町民にとっても有益な施設に



検討委員会

井添 町のホームページで、オアシスの経営検討委員会が町長に答申した内容を公開しているが、その内容は。

討委員会に対し、吉野川オアシス(株)の経営について諮問し、その結果を2月2日町長に答申した。その内容について、①吉野川オアシス(株)が吉野川ハイウェイオアシス施設を指定管理制度により継続して管理・運営することを念頭に審議を行ったという点。②吉野川オアシス施設の指定管理料2600万円が適切か否かについて。民間事業者の活力やノウハウを活用して経費を削減してもなお必要となるものについては、当然現行のとおり応分の負担を町が行うべきであるということ等7点を審議した。

今一度、吉野川ハイウェイオアシスの設置目的に立ち返り、観光客のみならず、町民にとっても有益な施設になるよう努めていた点などが答申内容である。

産業課長 第三セクター等経営検



よこぜき 道恵 議員

小中学校、避難所に温水整備を

学校教育課長 ▶ 多額の費用がかかるため難しい

横関

新型コロナウイルスインフルエ

ンザなどの感染症が流行る冬場に、子どもたちが手洗いをしたがないのが現状だ。青森県黒石市では、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用し、令和2年度に市内の小中学校全校6校の手洗い場などに温水が出る蛇口を設置した。既存の蛇口2個ごとに、石油給湯器で温めた湯が出るので、子どもたちに喜ばれている。手洗い場の温水工事は、規模によっては補助の対象になることもあるように、判断は自治体になるようだ。本町でも小中学校や、避難所の手洗い場にお湯の出る設備を導入してはどうか。

学校教育課長

町内の各小中学校の

手洗い場とトイレの手洗い場は120か所、蛇口は830か所あり、温水整備を設置する場合は、各学校に多額の工事費用と維持管理費用が必要なため難しい。



お湯で手洗いを

一般質問

防災用品の設置訓練をしては

総務課長 ▼ 研修訓練時に意識して取り組む

横関

自主防災組織・防災

関係団体連絡会で、町で保有しているテント、トイレ、ベッド等を実際に設置し、組み立て等を体験することができた。実物を見て組み立てることを繰り返し訓練していくことが大切で、迅速な対応ができるように準備しておくことが、減災に繋がると考える。

① 防災用品を備える避難所などに、組立ての手順を誰にでも分かる場所に掲示してはどうか。② 迅速に対応できる人を育成するため定期的に訓練の開催は可能か。③ 情報の発信として、組立ての様子をケーブルテレビやSNS等での情報発信は可能か。

総務課長

① 誰もが資器材を活用できるよう、継続的に訓練を実施する必要があります。② 研修訓練時には意識して取り組みたい。

③ 組立て手順の掲示は、マニュアル等を作成して公開をしたい。

避難所や保管場所の分りやすいところに配備したい。③ ケーブルテレビ等を利用した情報配信には、動画を作成して町ホームページで公開をしたい。



コロナ対策の避難所設営訓練

中央公民館のこれからの展望は

町長 ▼ 庁舎の統合と並行して議論を進める



さかもと けんじ 議員 坂本 健二

坂本 健

昭和40年代に建てられた中央公民館は未だに耐震化ができていない。

庁舎統合が遅れても、中央公民館で働く教育部門の職員を他の場所へ移動

してもらい、そこで執務をしていただくことは可能か。

町長

庁舎の統合と並行して中央公民館、足代の公

民館も含めて今後の在り方についての議論を進めていきたい。中央公民館を利用する住民の方、職員的安全性も確保する義務はあると考えている。



中央公民館

広域での大規模なインフラ予算は

町長 ▶ 火葬場の総事業費は約7億円

坂本 健

今後予定されている東部火葬場、し尿処理場、ごみ焼却施設工事費用は幾らなのか。

町長

三好東部火葬場の用地についてはすでに買収済みで、今後、地元説明会後に造成工事の発注と埋蔵文化財の試掘調査を予定している。現時点での総事業費は約7億円。令和6年使用開始の予定で事業を進めている。負担割合は国勢調査による人口割（旧三加茂、旧三好町、



三好東部火葬場



みよし広域連合ごみ処理施設



庁舎増築イメージ図

旧三野町、旧井川町）より決定する。

みよし広域連合の浄化センターの第2期工事の事業期間は、令和4年度から令和7年度となっており、概算工事費は約33億円。本町の令和4年度の負担は2億3400万円。

また清掃センターについては、ごみ処理問題という大きな課題と密接に関係、関連してくる施設なので、慎重を期したいと考えている。令和4年度のじんかい処理関係の負担金は3億911万円。

第1回臨時会

令和4年5月9日、第1回臨時会を開催しました。この議会では、議会人事の他、教育委員会委員や選挙管理委員を選任しました。また、職員の給与に関する条例の一部を改正、常勤の特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案が提出され、審議の結果いずれも原案の通り可決しました。

教育委員会委員



みよし あきふみ
三好 章文 氏
(加茂・64歳)

新任

今回、1名の教育委員の任期満了にともない、三好章文氏を選任することに同意しました。任期は4年です。

選挙管理委員会委員

議長の指名推薦による選挙管理委員会委員の選挙が行われ、4名の委員が選任されました。任期は4年。池本友男氏、山田久夫氏は再任。宮原伸次氏、田口登喜夫氏は新任です。また、4名の選挙管理委員の補充員も選ばれました。



いけもと ともお
池本 友男 氏
(足代・80歳)

再任



やまだ ひさお
山田 久夫 氏
(昼間・75歳)

再任



みやはら しんじ
宮原 伸次 氏
(足代・67歳)

新任



たぐち ときお
田口 登喜夫 氏
(西庄・70歳)

新任

選挙管理委員会 委員補充員

■ よしだ みちよ
吉田 美千代 氏 (加茂)

■ こはら ふみあき
小原 史明 氏 (西庄)

■ あきた みちお
秋田 道雄 氏 (足代)

■ かとう きみお
加藤 公夫 氏 (昼間)

表紙の写真



5月中旬、足代地区にあるみよし広域連合東消防署の前。消防技術を競う大会に向けて訓練している筋骨隆々の5名の東消防署員の写真を撮らせていただきました。

川原 進議員は、3月議会で一般質問をされましたが、議会だよりへの記載を辞退されましたので記載していません。



寄附行為の禁止について

**議員の寄附行為等は
公職選挙法で禁止されています。**



議員が町内のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、「寄附やお祝い」「飲食物の差し入れ」などや、「病気見舞い」「入学や卒業等の祝い金」「お中元やお歳暮などの贈り物」を贈ることが禁じられています。

(ただし、議員本人が出席する結婚披露宴の祝儀や葬儀の香典は罰則の対象となりません。)

■ 会費を伴う行事案内を議員へする場合は、会費金額とあわせて、その旨を案内状等に明記していただければ幸いです。

議会を傍聴
しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開か
れます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
6月です。

テレビ放送を予定しています。

まちの



●シリーズ56●

元気な

東みよし町のグループ

スタジオFUN

スタジオFUNは、2000年に設立されたダンススタジオで、全14クラスに70名が在籍しています。ガンガンに汗をかきたい方はフィットネスエアロ。ぼちぼちやりたい方はスローエアロ。ハワイの風を感じながらフラダンス。ピラティスも取り入れたストレッチヨガ。よさこいやキッズダンスもあります。

FUNが主催するフェスティバルや文化祭の他に地域のイベントへの出演や、ボランティア活動なども積極的に行っています。

無料体験も実施しており、いつでも大歓迎です。自分に合ったクラスを見つけて一緒に楽しみませんか?一日も早くコロナが終息し、ダンスを通して地域活性化のお手伝いができたら嬉しいです。



【活動日数・人数】

週の活動日数 / 5日 (月曜日から金曜日まで毎日)

町内外出張レッスンを含めた活動人数 / 300名

連絡先 スタジオFUN 土井 逸子 ☎090-9775-2605

編集後記

▼4月10日に、町議選と同時に町長選があり、松浦敬治町長が再選を果たし、町議選では、新人5人を含む14人の議員が選出されました。

▼5月9日には初議会が開催され、新議長には三好正治氏、副議長には横関道恵氏を選出し、新しい体制での議会が始まりました。

▼議会広報特別委員会も新議員4人が加わり7人の体制となりました。ケーブルテレビでは年4回の本会議は放映されていますが、写真や表をはじめ、活字による一般質問・議会から見た予算並びに予算の執行状況などを点検し、分かりやすい「議会だより」作りを目指していきたいと思えます。



広報特別委員会

委員長 横関道恵